

## 学校教育診断アンケートの結果について

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、昨年11月に実施いたしました学校教育診断アンケートにおいては、219名の保護者の方からの回答をいただきました。ご協力いただきましてありがとうございました。

アンケート集計結果については、「そう思う」「どちらかというと思う」を肯定的な評価とし、概ね80%以上を超えるものを「概ね良好」と捉え、80%未満のものについては、改善が必要なものとしてまとめました。結果は、全教職員で共有し、学校教育活動、学校運営において引き続きよりよい学校になるよう改善に努めてまいります。結果の詳細については本校ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

### <児童におけるアンケート結果のまとめ（低学年）>

- 13項目中12項目で肯定的な評価が80%以上という結果でした。特に、「運動会や音楽会など、家族に見てもらえる行事は楽しい」「運動会や校外学習などの行事は楽しい」「先生たちは、私たちの話を聞いてくれる」など、8項目で90%以上の児童が肯定的な回答をしていました。
- ▽「授業でわからないことについて、たずねやすい」の項目で肯定的な回答をした児童は85%、「友だちと仲良くし、協力することを教えてもらっている」の項目で肯定的な回答をした児童は85%でした。概ね良好な結果ではあったものの、他の項目に比べて肯定的な回答の割合は低くなっていました。
- ▽「よく外で遊んでいる」という項目では、肯定的な回答が74%と低くなっていました。

多くの学校行事がコロナ禍以前の取り組みに戻ってきた状況になり、肯定的な意見が多くみられました。しかし、わからないことをたずねること、協力したりすることについて、「自分の思いを伝えること」に課題が見られました。児童が「学校が楽しい」と感じるだけでなく、人権教育や道徳教育の一層の充実を図り、仲間づくり・学習集団づくりを進め、児童が自分の思いを表現できるような取り組みを進めていきます。教職員は、引き続き児童の困り感を素早く感知し、ていねいに対応するなど取り組みを強化していきます。

外で遊んでいる児童の割合については、児童の体力向上や仲間づくりにも大きく関わるため、低学年の頃から児童が「体を動かすことが楽しい」と思えるような学級・学年の取り組みを考えていきたいと思えます。

### <児童におけるアンケート結果のまとめ（高学年）>

- 14項目中13項目で肯定的な評価が80%以上という結果でした。特に、「地震や火事の時、どうしたらよいかを教えてもらっている」「命の大切さや社会のルールについて教えてもらっている」など、9項目で90%以上の児童が肯定的な回答をしていました。
- ▽「学校に行くのは楽しい」の項目で肯定的な回答をした児童は83%でした。概ね良好な結果ではあったものの、他の項目に比べて肯定的な回答の割合は低くなっていました。
- ▽「よく外で遊んでいる」という項目では、低学年児童よりも肯定的な回答が低く51%という結果でした。

様々な学校行事が通常通り行うことができたため、児童の回答からは全体的に肯定的な意見が多く見られました。とくに、命の大切さや他人を思いやることに関する項目では低学年児童よりも肯定的な回答の割合が高かったことから、低学年のころからの人権教育や道徳教育の積み重ねが児童の意識の変化につながっている結果となりました。

外で遊んでいる児童の割合については、SUN ネット端末の利用や図書室、委員会活動や行事による学年の役割、休み時間の過ごし方の変化等、様々なことが要因として挙げられると思えます。低学年児童と同様に、児童が「体を動かすことが楽しい」と思えるような学級・学年の取り組みを考えていきたいと思えます。

### <保護者におけるアンケート結果のまとめ>

- 16項目の学校運営・教育活動に関する質問のうち、肯定的な回答が80%以上となっていたものは13項目ありました。特に、「学校は地震や台風など非常時の対応について、児童や保護者に行動マニュアルが示されている」「学校は、学級・学年活動や行事を通して、クラスの仲間づくりができています」「学校行事は、子どもたちが意義があるように工夫がされている」「学校は、児童や地域の実態に沿った教育活動を行っている」「学校は、保護者や地域への教育活動の様子などの情報発信を行っている」という項目では、肯定的な回答が90%を超えていました。

○「学校は、児童の人権意識や人権感覚を高める指導を行っている」という項目で「そう思う」と回答した保護者の割合が37%となっており、昨年度よりも大きく上回っていました。しかし、数値としては依然低く、引き続き改善が必要な結果となりました。

▽「学校は、いじめ防止や差別のない学校づくりに取り組んでいる」「学校は、児童の人権意識や人権感覚を高める指導を行っている」「学校は、問題行動防止のための指導や問題が起こったときの対応を適切に行っている」の項目では、昨年度と大きな変化はなかったものの、どの項目も肯定的な回答が80%を下回る結果となり、「わからない」と回答した保護者の割合が20%近くとなりました。

児童が学習や行事に取り組む姿に関することについては、昨年度に引き続き肯定的な意見が多く見られました。今年度より、コロナ禍の制限がなくなり、参観など学校行事での児童の姿を直接ご覧いただけた結果だと分析します。学校としても、保護者の皆様に児童の成長をご覧いただく機会を作ることができ、大変うれしく思います。引き続き学校行事や学習、生活等を、ホームページや学校だより、学年・学級だよりなどで発信し、学校での活動の様子をお伝えしていきたいと考えています。

一方、いじめや人権に関する項目は、低い割合となりました。以前より、いじめ予防の取り組みとして吹田市全体での「GREENプロジェクト」に沿った職員研修を実施し、年間3回のいじめ予防授業に取り組んでいます。引き続き、いじめ予防へ向けた取り組みを継続するとともに、授業内容や情報をブログ、学年・学級だよりにて発信に努めます。

人権教育については教育活動のあらゆる場面をその機会と捉え、基本的人権（自由権、平等権、参政権、社会権等）や同和問題、LGBTQ等の多様性についての学習や福祉教育、環境教育や国際社会理解教育、平和教育など様々に取り組んでいます。また、人権教育を一層充実したものになるよう地域・保護者と連携して出前授業を実施、人権週間や平和週間には標語や絵画、作文などを通じて人権に対する考えを深める機会を設け、人権学習を進めています。人権教育を一層充実したものになるよう引き続き授業づくりを進めていくとともに、学校での取り組みの内容や成果をブログ、学年・学級だよりにて発信に努めます。また、参観・懇談等に来校された際は、学年の掲示板に児童の学習の成果を掲示しています。ぜひご覧ください。

いじめや問題行動については、「いつ・どこでも起こり得るもの」としてとらえ、本校のいじめ防止基本方針に沿って、担任・学年だけでなく、校長・教頭・首席・生活指導主担者等が情報を共有し組織対応をしています。日常的に教職員と児童のコミュニケーションを密にするとともに、毎日の「こころとからだの連絡帳アプリ デイケン」や定期的実施する「生活アンケート」などを通して児童の不安や困り感の把握に努めてまいります。もし、事案が発生したときには、事案の大小に関わらず、複数体制で対応に当たり、保護者の方の理解をいただきながら、継続的に指導を行っていくなど、学校全体で対応してまいります。友達を傷つけてしまった場合はそれを認め反省し次にかすことで成長につなげ、友達に傷つけられた場合は謝罪に対し不寛容にならず次にかすことで共に成長する機会となるよう見守ってまいります。

## <記述事項のまとめ>

より良い学校にするためのご意見をお書きいただくようお願いしたところ、下記の事項で回答がありました。

### ◇教育活動及び施設に関するご意見

今後も公共の場として安心安全な教育活動に努めてまいります。教育活動の公開についてはPTAのご協力の元、実現しています。今後もPTAにご協力いただき、公開に努めてまいります。公共の場としての学校の特性をご理解いただければ幸いです。また、施設、地域の安全についても適宜要望をしているところです。

### ◇保健、食育に関するご意見

児童の安全や成長について、保健・食育については成長段階に合わせた指導を進めてまいります。気になることがある場合は担任まで個別にご相談ください。

### ◇道徳、人権教育に関するご意見

道徳については、平成30年度より「特別の教科道徳」として指導要領に沿って教科書を使用し、年間35時間（内容項目は22項目）の授業を実施しています。授業参観などでご覧いただけるよう努めてまいります。道徳、人権教育については、あらゆる生活場面を成長の機会ととらえ、多様性への理解を深められるよう、より一層の充実を図ってまいります。

### ◇情報・通信に関するご意見

SUN ネット端末を使用している情報教育については吹田市のデジタル・シティズンシップ教育に準じて進めているところです。ご理解の程よろしく願いいたします。すべてのご意見を掲載できませんでしたが、その他の頂いたご意見につきましても、全教職員で共有し、改めて学校として実施可能かどうか、必要性も含め検討いたします。また、個別の相談があります場合は担任までご相談ください。

### ◇児童指導に関するご意見

学校は保護者とともに児童の成長に寄り添ってまいります。不安に思うことがある場合は、担任と連絡を取り合い、協力してお子様を育てていけたらと思います。何でもお気軽にご相談下さい。また、問題行動が生じた場合には、6年間を通した児童の成長の機会になるよう、人権に配慮しながら指導及び対処をしてまいります。

また、ご意見とは別に感謝の言葉や労いの言葉も多数添えていただきました。教職員一同大変うれしく拝受させていただきました。中には名を挙げて激励いただくご意見もいただきました。教育活動の糧とし、子どもたちに還元してまいります。

アンケートにご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。今後も本校の状況を見据えながら教育活動に取り組んでまいります。